

会 議 記 録

高松市附属機関等の会議の公開および委員の公募に関する指針の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会 議 名	令和 2 年度高松市スポーツ推進審議会
開催日時	令和 2 年 1 1 月 1 3 日(金) 1 8 時 3 0 分～1 9 時 3 0 分
開催場所	高松市役所 1 3 階 大会議室
議 題	会長・副会長の選任について 令和 2 年度におけるスポーツイベント・施設の状況について 高松市スポーツ推進計画中間期アンケートについて
公開の区分	☒ 公開 ☐ 一部公開 ☐ 非公開
上記理由	
出席委員	内海委員、大西委員、塩津委員、田村委員、西山委員、森委員、山家委員、米村委員、岡部委員、山根委員（欠席 1 名）
傍 聴 者	1 人 （定員 5 人）
担当課及び 連絡先	スポーツ振興課 8 3 9 - 2 6 2 6

会議経過及び会議結果

【会議の経過】

- 1 各委員の紹介
- 2 創造都市推進局 長井局長の挨拶後、高松市スポーツ推進審議会条例第 5 条第 1 項の規定に基づき、委員の互選により、会長には大西委員、副会長には、内海委員及び森委員が選ばれた。
また、会長代理の順位について、内海副会長を第 1 位とすることを会長が決定した。
- 3 事務局から、会議成立の報告後、会議の公開について委員会に諮り、審議した結果、公開とすることを決定した。
- 4 議題
事務局から、「令和 2 年度におけるスポーツイベント・施設の状況」及び「高松市スポーツ推進計画中間期アンケート」について、説明した。
- 5 主な意見、質疑等については次のとおり
○高松市スポーツ推進計画中間期アンケートについて
【A 委員】
前回の調査では、32%と低い回収率が気になった。特に 20 代が低い結果となっている。回収率を高める対策として、設問数を減らす以外に行ったことはないか。
【事務局】
回答しやすいように設問の表現を変えるなど、修正している。
【B 委員】
まだコロナの影響があり、スポーツの場に出られない人が多いと考えており、アンケート期間中でも、スポーツができていない人が多く

会議経過及び会議結果

いる場合、スポーツ実施率が下がるのではないかと懸念している。

また、目標として70%達成を立てているが、新型コロナウイルス感染症の影響でどのように運動施設を開放していくのか、人と人との繋がりを持つてのスポーツの場が、元とおりになるかによって、すぐ変わってしまう部分があるので、今回アンケートを実施した中で、今後どうするかを改めて考える必要があると思います。

【C委員】

まだまだ運動が再開できていない方がいます。

令和2年12月1日を基準日として、設問にある1年間のスポーツ活動というのが、2月の後半から活動ができず、10、11月から活動を再開したとして、対象期間が3か月程度と短くなってしまうため、どれくらい行いましたかという設問に合わない。また、正確な数字が出るのかという不安がある。

可能であれば、対象期間を延ばしてはどうか。

【議長】

今年度末の審議会で、当アンケートの回答を集計・報告し、その結果を踏まえて、今後、来年度以降の課題等に向けた施策を検討する予定である。アンケートの回収、回答の取りまとめに時間を要することから、回答期限の延長は難しい。

今、C委員の方からあったように、私の記憶では今年の2月23、24日頃から、イベント等の活動が中止になり、6月頃まではなかなか再開ができなかった。

その後、少しずつイベント等が開催されている一方で、5月の連休前後からは、個人で町の中を歩く方を見ることがある。イベント等に参加できなかったが、家族や友人で集まって、散歩やジョギングをしている光景はよく見られている印象がある。

【C委員】

私も、活動自粛期間に、歩いている方を沢山見かけている。

設問にある「新型コロナウイルス感染症による自粛期間を除く」を削除してはどうか。

【D委員】

確かに3月の終わり頃から、特に高齢者の重篤化が言われだして、商店街でも、朝の散歩、夕方の散歩をしている高齢者の方はほとんどいなかった。

なおかつ、8、9月は異常な暑さであったため、その期間も高齢者の散歩は少なかった印象がある。

アンケートの結果、新型コロナウイルス感染症と、今夏の暑さの影響を、ある程度、勘案していけばいいのではないかな。

【C委員】

大学の調査などでも、3か月前の状態を基準として行っているものもあり、期間を3か月としてみてもいいのではないかな。

【D委員】

回答する市民も自粛期間を除けて回答することが想定されることから、今回調査の数字が低くなっても仕方がないと思う。

【A委員】

調査にコロナの影響を入れたいのかな、入れたくないのかだと思う。

自粛期間を除くということは、新型コロナウイルス感染症の影響を外して見たいということだと思うが、現実の問題として自粛期間が明けても使えない施設がある、イベント等が見送られている状況がある中で、今回は自粛期間を対象期間に含み、今年は新型コロナウイルス感染症の影響が強かったという事実を明らかにしていくのがいいのではないかなと思う。

会議経過及び会議結果

もし、新型コロナウイルス感染症による自粛明け以降の活動状況を把握したいのであれば、いつごろから再開したかなどの設問を追加し、開始期間が明示されてくると、状況が見えてくるのではないかと考える。

【E委員】

新型コロナウイルス感染症の不安のなかで、市民の皆様がどのように工夫して活動されているのかを知りたいと考えているため、自粛期間を含めた期間でいいと思う。

【事務局】

ただ今、御意見いただきまして、結果的に前回調査とある程度、項目を合わせていかないといけないというところで、この1年間というのを、ここで挙げさせていただいている。こちらとしては、自粛期間で運動ができなかった期間が非常時であり、通常の部分でどれぐらいのカウントをされていますかという意図で、このように提示させていただいたのですが、今の御意見を聞くと、あえて自粛期間を除くという記載をせずに、いつごろから始めましたか、それ以降はどれぐらいしたか、というところで、この方が、運動をどれぐらいしているか、という数字がとれるのではないかと考える。

設問の括弧書きを除き、いつごろから始めましたか、それ以降どれくらい行いましたか、という設問を設けることでどうか。

【議長】

ただ今、事務局の方から、まとめの提案があったが、どうか。

(委員の承認)

それでは、事務局の方に一任し、今の修正及び提示を加えた上で、アンケートの方を進めることとする。

○その他について

【G委員】

9月頭の新聞記事にあった、部活動の地域移行の話であります、ちょうど高松市スポーツ推進計画が終わる令和5年度を目途に、中学校、高校の運動部活動を、地域に移行していく取組を、国が本格的に始めることとしている。

また、香川県では、10月中旬頃に保健体育課の中で、部活動改革プロジェクトチームを発足している。

現在は、グループ内で情報共有をしている段階であるが、高松市では、スポーツ振興課と教育委員会の連携を今後、どのように進めていくのか。

【議長】

高松市教育委員会保健体育課、スポーツ振興課、高松市スポーツ少年団、高松市中学校体育連盟及び高松市スポーツ協会の関係者が、中学校の土曜、日曜日等の部活動運営について、初めて会合を持つことになっている。

関係団体の意見を集約し、県や国の情勢を見ながら、それに対応できるように、委員会を設置することになっている。

【事務局】

高松市としてもこれからの取組に向けて、議論をしていきたいと思っています。

【H委員】

幼稚園、コミュニティセンターなどで体育の指導をしているが、新型コロナウイルス感染症の影響でコミュニティセンターが使用できない、市内体育施設が閉館となるなどの影響が大きく、活動する場がなく、活動ができないでいる。

参加者を募集しても、小さい子どものお母さんが影響を怖がり、参加してくれない場合があり、前年度の半分以下の定員割れの状態であ

会議経過及び会議結果

る。

人が集まらない、場所がない、その上に、市内体育館の工事が多い、県立体育館も現在使用しておらず、使える体育館がない。

【I 委員】

市内体育施設の混雑状況をその時々で知る方法はないか。

新型コロナウイルス感染症の影響で、人が集まるところに行きたくない人が多くいると思う。混雑時間帯を避けて利用できればいいと考えている。

【事務局】

今現状、何人利用しているかという混雑の状況までは、リアルタイムで把握できるようにはなっていない。

現場で混雑状況は、ある程度把握できていることから、現場で掲示するなど、ある程度は対応できる。

指定管理者の高松市スポーツ協会と検討していく。

【D 委員】

部活動運営について、初めて会合があるということで、一つお願いしたいのは、中学生、高校生の部活での指導方法のわからない教員がマニュアルでの指導によるケガの話は何名か聞いている。現在運用しているTASSを、特に中学校に、導入できれば、教員の長時間勤務の低減にもつながるため、是非検討していただきたい。

【事務局】

現在、TASSの講師の方々は、御活躍いただいております、少しずつではあるが、小学校にも派遣している。

教育委員会の方もその活動を非常に歓迎しておりますので、各自で教育現場に関わっていけるような取組をどうするかも、会議の中で議論されると想定される。

市としても進めていきたいと考えている。

【E 委員】

スポーツ推進委員の活動も、いろいろと新型コロナウイルス感染症の影響があるなかで、感染防止対策を講じ、10月に体力測定会、11月には大会を開催した。スポーツをしたい方がスポーツをできるように、感染防止対策を講じながら、今後も大会運営を進めていきたいと考えている。

6 大西会長（議長）閉会宣言